

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2001-501058(P2001-501058A)

【公表日】平成13年1月23日(2001.1.23)

【出願番号】特願平10-515016

【国際特許分類第7版】

H 0 4 L 29/10

H 0 4 M 3/00

【F I】

H 0 4 L 13/00 3 0 9 Z

H 0 4 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】



手続補正書

平成16年9月16日

特許庁長官 殿

1 事件の表示

平成10年 特許願 第515016号



2 補正をする者

住所 アメリカ合衆国 カリフォルニア州 メンロ パーク

レイヴンズウッド アヴェニュー 333

ビルディング 203

名称 ディヴァ システムズ コーポレーション

3 代理人

(郵便番号 104-0061)

東京都中央区銀座一丁目10番6号 銀座ファーストビル

〔電話東京(3564)8001 代表〕

8815 弁理士 長谷川 芳 樹



4 補正対象書類名

請求の範囲

5 補正対象項目名

請求の範囲

6 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。



別紙

請求の範囲

1. サービスプロバイダ装置およびサービス加入者装置を含む情報分散システムにおいて、前記サービスプロバイダ装置は、少なくとも1つの上流経路を介してセットトップ端末に上流メッセージを送信し且つ下流経路を介して前記セットトップ端末から下流メッセージを受信し、並びにデータベースを介して制御チャネルモデムに結合されている情報サーバを備えており、

前記制御チャネルモデムは、

前記データベースに結合され、上流メッセージおよび制御コマンドを前記情報サーバから受信し、かつ下流メッセージを前記情報サーバに結合させるバスインタフェースと、

前記バスインタフェースに結合され、上流メッセージおよび下流メッセージを一時的に記憶するメッセージバッファと、

前記メッセージバッファに結合され、上流メッセージを前記メッセージバッファから検索し、前記上流メッセージを変調器に送出し、かつ下流メッセージを復調器から前記メッセージバッファに送出するメッセージプロセッサと、

を備え、

前記変調器が前記上流経路に結合され、かつ前記復調器が前記下流経路に結合されている、
制御チャネルモデム。

2. 前記メッセージバッファはデュアルポートランダムアクセスメモリであり、前記デュアルポートランダムアクセスメモリが、

前記下流メッセージを前記デュアルポートランダムアクセスメモリから検索し、前記上流メッセージを前記デュアルポートランダムアクセスメモリに記憶するための、バスインタフェースでアドレス指定されている第1のポートセットと、

前記メッセージプロセッサに結合され、前記上流メッセージを前記デュアルポートランダムアクセスメモリから検索し、かつ前記下流メッセージを前記デュアルポートランダムアクセスメモリに記憶するための第2のポートのセットと、を有する、請求項1に記載の制御チャネルモデム。

3. 前記メッセージバッファが、2ページに分けられ、第1のページが上流メッセージを記憶し、かつ第2のページが下流メッセージを記憶する、請求項2に記載の制御チャネルモデム。

4. 前記メッセージプロセッサが、前記バスインタフェースからの前記制御コマンドによって制御されるマイクロコントローラである、請求項1に記載の制御チャネルモデム。

5. 第2の復調器をさらに備えている、請求項1に記載の制御チャネルモデム。

6. サービスプロバイダ装置およびサービス加入者装置を含む情報分散システムにおいて、前記サービスプロバイダ装置が、少なくとも1つの上流経路を介してセットトップ端末に上流メッセージを送信し且つ下流経路を介して前記セットトップ端末から下流メッセージを受信し、並びにデータベースを介して制御チャネルモデムに結合されている情報サーバを備えており、前記制御チャネルモデムを使用する方法が以下のステップを含み、

a) 第1のメッセージを前記情報サーバから前記セットトップ端末に送信するステップであって、前記送信ステップが、

第1のメッセージ情報を前記情報サーバからデータベースを介して受信するステップと、

前記第1のメッセージ情報をメッセージバッファに記憶するステップと、

前記第1のメッセージ情報を前記メッセージバッファから検索するステップと、

前記メッセージバッファから検索された前記第1のメッセージ情報を送信搬送波周波数で変調し、第1のメッセージを発生するステップと、

前記第1のメッセージを前記上流経路に結合させるステップと、
を含み、

b) 第2のメッセージを、前記下流経路を介して、前記セットトップ端末から受信するステップであって、前記受信ステップが、

前記第2のメッセージを復調し、かつ第2のメッセージ情報を発生するステップと、

前記第2のメッセージ情報を前記メッセージバッファに記憶するステップと、
前記情報サーバからのリクエストに応じて前記第2のメッセージ情報を前記メッセージバッファから検索するステップであって、前記制御モデムが前記データベースを介して前記リクエストを受信する、前記ステップと、

前記検索された第2のメッセージ情報を前記データベースを介して前記情報サーバに結合させるステップと、

を含む方法。

7. 前記メッセージバッファが、デュアルポートランダムアクセスメモリである、請求項6に記載の方法。

8. 前記メッセージバッファが2ページに分けられ、第1のページが前記第1のメッセージ情報を記憶し、かつ第2のページが前記第2のメッセージ情報を記憶する、請求項6に記載の方法。

9. 前記変調ステップがトランスポートプロトコルヘッダを前記第1のメッセージ情報に付加するステップをさらに含む、請求項6に記載の方法。

10. 前記変調ステップが、4相位相偏移変調を使用する、請求項6に記載の

方法。

1 1. 前記受信ステップおよび送信ステップが同時に生じる、請求項 6 に記載の方法。

1 2. 前記第 1 のメッセージ情報を検索するステップが、前記第 2 のメッセージ情報を検索するステップと同時に生じる場合は常に、前記第 2 のメッセージ情報を検索するステップが遅延される、請求項 6 に記載の方法。